



皆様の「快適な暮らし」のヒントに

すまい造りメール

第66号 2007年9月号

SINCE 2002.4.1.

発行日平成19年8月21日
発行元有限会社佐野工務店
〒237-0068
横須賀市追浜本町1-25
TEL 046(865)4010
FAX 046(865)6139
http://www.sano-k.net/
info@sano-k.net

緊急地震速報

緊急地震速報は、震源近くで観測された初期微動（P波）から、地震の規模や想定される揺れの強さを自動計算して、主要動（S波）の強い揺れが始まる十数秒前に、地震の情報をテレビなどで速報として知らせる気象庁が管理するシステムです。震源地に近い地域は速報が間に合わず、強い揺れがすでに到達していたり、十数秒前にしか速報が出せない状況など、課題が残りますが、初期段階の危機管理として、有効に活用したいところです。10月1日から運用が開始される予定です。

尚、受信装置を強引に家庭に設置するように勧める訪問販売による被害が報告されているようです。ご注意ください。



明治12（1879）年、伝染病の流行地から来航する船舶の消毒や患者の隔離を行う目的で、三浦郡長浦に「長浦消毒所」が設立され、横浜の検疫が始まりました。その後、明治28（1895）年、金沢村大字柴に移転され、「長浜検疫所」となりました。黄熱病の研究などに生涯を捧げた野口英世が、22歳の頃、この長浜で検疫医官補として約5か月間勤務し、横浜港に入港しようとした「亜米利加丸」の乗員からペスト患者を発見し、ペスト菌の日本上陸を水際でくいとめることに成功しました。この功績が認められ、活躍の場を海外へ広げていきました。

旧細菌検査室

長浜野口記念公園に現存する建物「旧細菌検査室」は、長浜検疫所の施設として建設されましたが、関東大震災で倒壊し、翌年に再建されたあと、昭和30年頃にその役目を終え、長い間放置されていました。その後、18年間に及ぶ熱意ある保存運動が実を結び、大規模な改修工事のあと、平成9年から、多目的ホールとともに一般に公開されるようになりました。また、隣接する池には、多くの鳥が飛来し、バードウォッチングをすることができます。



長浜野口記念公園
旧細菌検査室
横浜市金沢区長浜
114-4



住まいとくらしの文化祭

安心安全・環境共生・健康介護・地域密着をテーマに、リフォームを研究する工務店のネットワーク「かながわりリフォームコックさん」では、昨年好評だった「住まいとくらしの文化祭」を今年も開催します。防犯、インテリア、料理教室などの講座が開講されるほか弦楽四重奏、飴細工や似顔絵などのパフォーマンスもあります。ご家族全員で楽しめる文化祭に是非いらしてください。



かながわりリフォームコックさん
「住まいとくらしの文化祭」
平成19年8月25日(土)11:00~17:00
トステム横浜ショールーム
(横浜ランドマークタワー12階)

ざっくばらん 雑句芭欄

泣く子 取つて 名月を
かな くれろと
小林一茶

残暑が続きますが、今年の中秋の名月は、9月25日です。ウサギが餅をついているかご確認ください。

ローカル・ニュース 地元情報

8月28日に皆既月食があります。午後7時頃から8時半頃までの間、太陽と地球と月が一直線上に並び、地球の影に月が隠れます。月の一部分が隠れるのではなく、全体が隠れる皆既月食です。餅をついているウサギも一休みです。



クイズ(第65号)の答え

北海道などに分布し、荒めの木目が特徴で、強度が強く、カウンター材や床板や野球のバットにも使われる樹木は、
①タモです。



クイズ 問 眩只利

東北から中部地方の山地に分布するヒノキ科の常緑高木で、樹皮が赤褐色で艶があり、水に強い、ネズコとも呼ばれる、木曾五木の一つでもある樹木は、次のうちどれでしょうか。
①サワラ ②クロバ
③ヒバ ④コウヤマキ

次号予告

「三浦半島のこの秋のイベント」などについて取り上げる予定です。

ウサギとサルとキツネ

今は昔、天竺で、ウサギとサルとキツネが、前世で犯したと思われる罪を反省し、今生では我が身を捨てて善行を重ねようと修行をしていました。仲良く暮らす彼らを見た帝釈天は、その志が本当かどうか、彼らを試し、老人に姿を変え、こう言いました。「私は年老いて、疲れ果てた老人です。私には、子供もなく、家も貧しく、食べ物もありません。情け深いお前たち三匹で、私を養って下さい。」それを聞いた彼らは、「それこそ、私たちの本来の志です。お手伝いしましょう。」と口々に言い、それぞれ行動に移しました。サルは、木に登り、クリやカキやナシなどを取ってきました。また、キツネは、墓小屋に行って、供えてある餅やご飯や魚などを取ってきました。すると、老人はそれらを食べながら、「お前たち2匹は、実に慈悲深い。」と褒めました。それを聞いたウサギは、食べ物を求めて、ありとあらゆるところを探しましたが、見つかることが出来ませんでした。ウサギは、考えたあげく、ある決心をして、老人にこう言いました。「私はこれから食べ物を持ってくるので、木を拾い火を焚いて、待っていてください。」しばらくして、サルとキツネが準備をして待っていると、ウサギが手ぶらで帰ってきました。それを見たサルとキツネは、こう言いました。「思っていたとおりだ。お前は、はじめから、食べ物など取ってくるつもりはなく、木を拾わせ火を焚かせ、自分は何もしないで、それに当たろうという魂胆だったのだろう。」すると、ウサギは、「私には食べ物を見つける力がありません。ですから、どうぞ私の体を焼いて食べてください。」と言うなり、勢いよく、火の中に飛び込みました。ウサギは自らの命を犠牲にしてまで、老人のために尽くそうとしたのでした。その時、帝釈天は、元の姿にもどり、このウサギが火の中に飛び込んだ姿を月の中に移し、この出来事を後世の人々に伝えようと、月にとどめました。(参考文献・今昔物語集 天竺部 巻第五 第十三話)

平安時代末期にまとめられた今昔物語集の仏教説話から、日本人は、月にはウサギがいるとイメージしたようです。はるか昔から、世界の人々は、月面の影に伝説や神話のイメージを重ねてきました。カエル?カニ?ワニ?女性の横顔? あなたには、どのように見えますか?



毎年毎年だんだん強くなってやってくる

「天災は忘れられたる頃来る」

明治から昭和にかけて活躍した物理学者で随筆家でもある寺田寅彦が防災の警句として残した言葉とされています。そんな言葉は、今や昔。地球温暖化が原因と思われる大雨や勢力の強い台風、頻発する地震など、毎年毎年だんだん強くなってやってくるような気がします。大きな災害に見舞われた時、現在の日本では、最悪でも3日あれば、自治体などにより、支援物資が届くようです。したがって、少なくとも支援物資が届くまでの3日間、持ちこたえるだけの準備をして、リュックサックなどにまとめておく必要があります。

非常時持ち出し品チェックリスト

- | | | |
|---|--|--|
| <input type="checkbox"/> 食料品・飲料水 (3日間分) | <input type="checkbox"/> レインコート (防雨・防寒用) | <input type="checkbox"/> 簡易トイレ |
| <input type="checkbox"/> 懐中電灯 (電池の確認) | <input type="checkbox"/> 現金 (小銭) | <input type="checkbox"/> タオル・トイレトペーパー |
| <input type="checkbox"/> ライターまたはマッチ | <input type="checkbox"/> 免許証・健康保険証のコピー | <input type="checkbox"/> くつ・衣類 |
| <input type="checkbox"/> 軍手または手袋 | <input type="checkbox"/> ナイフ・ロープ | <input type="checkbox"/> 救急用品セット など |

お問い合わせ

住まいに関する皆様の疑問や質問、お知らせしたいことや情報などがございましたら、ご連絡ください。また、クイズのご回答もこちらにお寄せください。ハガキや封書、FAX、メールでもお受けします。お名前とご連絡先を忘れずにご記入ください。正解された方の中から抽選で毎月1名の方に、その号に関連したプレゼントをお送りしています。尚、郵送の停止を希望される場合や、バックナンバーやカラー版を希望される場合など、ご遠慮なく、お申し出ください。

ホームページより「**すまい造りメール**」創刊号からのバックナンバーをダウンロードできますので、アクセスしてください。皆様の「快適な暮らし」のヒントになることができましたら幸いです。

〒237-0068 横須賀市追浜本町1-25 有限会社佐野工務店 TEL 046(865)4010 FAX 046(865)6139